平成28年度　石狩市冬季健康スポーツ教室「歩くスキー」

1、日　時：平成29年1月11日（水）　10：00～12：00　（2時間）
～　3月15日の毎週水曜日（全10回）
1回目は開講式、歩くスキーについての説明及び実技
2回目～9回目は実技、10回目は実技、閉講式

2、場　所　：　石狩市スポーツ広場　歩くスキーコース及び
海洋センター周辺

3、天　候　：　晴れ、　気温－12℃、　雪温－6．5℃、　積雪58cm

4、対　象　：　石狩市内在住者　　41名参加（定員50名）

5、内　容　：

●石狩市は昨夜から暴風雪警報が発令されており教室の実施があやぶまれておりましたが風も弱く降雪もなく実施することができましたが折からの寒波で－12度と寒い日と成りましたが皆さん寒さに負けず元気に初すべりをしました。

●石狩市は「スポーツ健康都市」を宣言しており冬季の歩くスキーを通じて、健康づくり、からだと心を鍛え、スポーツの推進を図る事を主旨としています。

●座学では、歩くスキーについての用具と服装、ワックスの使用法を学びながら基本的な滑走法の講習を行いました。

●実技講習ではレベル別にグループ分けをして講習を行いました。
初めて参加した男性は、「板が細いのでバランスを取るのに神経を使っていましたが徐々に慣れてきて終わる頃には前脚に体重を移動しながら後足で地面を蹴るコツを習得して上手になりました。
二回目以降の実技講習を楽しみにしています」と言っていました。

開会式と座学講習

石狩市スポーツ広場　歩くスキーコースで滑走

実施講習

● 第37回障害者歩くスキーの集い

1、日時　：　平成29年1月15日（日）10時15分ｽﾀｰﾄ
2、場所　：　滝野公園・渓流コース　「せせらぎコース」
3、天候　：　快晴、　気温　－8．5度C
4、参加人員：163名（選手113名、伴走者50名）
5、コース　：　7km、5km、3km、1km、
6、内容　：

●冬晴れの中、小さな子供さんからお年寄りまで幅広い年齢層の方が参加され、家族同志で和気あいあい、又伴走者の鈴の音に合わせて、雪景色を楽しみながら、それぞれ自分の思いで完走し、満足感に満ちておりました。

●「日本の滝百選」落差26メートルのアシリベツの滝は、この2・3日の厳寒で見事に氷瀑が進み「滝が凍るなんて恐るべき寒さ」と皆さんは驚き、氷瀑の前で記念写真を撮っていました。

●昨年も参加した軽度の知的障害者のある中学生は「たくさんの人と一緒に滑ることができて気持ち良かった、毎年楽しみにしていますが今日は寒さがきつく大変だった。」と話していました。

●この大会は、障害者に優しい大会で身の引き締まる寒さでしたが、心温まる大会でした。又、ボランティアの方も多数参加していただき大会を盛り上げてくださいました。（来年も多くの方の参加を期待いたします。）

開会式会長の挨拶・・・

準備体操・・丸山さん

注意事項説明： 松山運営長

朝
10：15分　7kmスタート

3kmスタート・・・

第36回障害者歩くスキーの旅い
ゴール
ゴール
1kmスタート

鱒見の滝方
ゴール
157
145

晴天に恵まれ雪景色を見ながら選手、伴走者がマイペースで
子供からお年寄りまで全員が新雪コースを楽しみました。

氷瀑の前で記念写真･･･

12:30分終了後スタッフ全員で記念写真

外国人メディア関係者「歩くスキー体験」指導

1、日　時　：　平成29年1月19日（木）　9：40～10：50
2、場　所　：　滝野公園　渓流ゾーン
3、天　候　：　雪、　気温ー3．0℃、　雪温ー3．0℃、　積雪94cm
4、参加人員：海外メディア関係者：6名（オーストラリア：2名、タイ：2名、台湾：2名）
　　北海道歩くスキー協会講師：5名、道及び滝野公園関係者、通訳：2名
5、内　容　：

「北海道スノートラベルエキスポ2017」に海外から旅行会社、メディア関係者等50名が参加して1月16日から6日間札幌プリンスホテルで開催されていますが、その一部のメディア関係者6名が多忙なスケジュールの中、滝野公園を訪れ「歩くスキー」を体験しました。オーストラリアの方はスキー経験者ですが、雪が降らないタイ、台湾の方は未経験者です。まず、海外メディア関係者と講師陣が通訳の方を介して名前や出身地等の自己紹介を行い、お互いに「日本語」と「英語」を交えたコミニュケーションが取れ和気あいあいの中で講習会をスタートできました。続いて会長の歓迎の挨拶と北海道の「歩くスキー」の歴史と効用を紹介のあと早速「せせらぎコース」のスタート地点で講師がマンツーマンでポールの持ち方やスキーの装着をお手伝いし、コースでは「滑って歩く」楽しさを知ってもらうように実技指導を行いました。経験者のオーストラリアの方は「せせらぎコース」の折り返し地点で滝を見てその見応えに感激していました。未経験者のタイの女性の方は15歳まで野球をしていたというスポーツウーマンでしたが約1時間ほどでバランスよく滑って歩くようになり「とても楽しかった」と笑顔で話していました。

オーストラリアの方はスキー経験者ですが、雪が降らないタイ、台湾の方は未経験者 海外メディア関係者：6名

終了後「滑って歩く」楽しさを知り「とても楽しかった」

第42回　道民・札幌市民歩くスキーの集い

1、日　時　：　平成29年1月22日（日）　10：20開会式　その後スタート
2、場　所　：　滝野公園　常設コース
3、コース　：　16km、10km、6km、3km
4、天　候　：　曇り後雪、　気温―6℃、　雪温―8℃、　積雪：約98cm
5、参加人員　：79名
6、内　容　：

●北海道地方は低気圧の影響で次第に風が強まり冬の嵐の予報が出ておりましたが、それとは裏腹に風もなく、後半雪まじりの天候でしたが、出場者全員がつどいの森をスタートし、整備の整ったコースを、息を弾ませながら全力で快走し、爽快な汗を流していました。

●開会式の前には、全日本選手権で活躍された、特別ゲスト田中　誠氏によるデモストレーションにおいては、基礎的な技術を教えて頂き、また見事な滑りに拍手喝采でした。

●マイペースで歩くながら「いや～いい運動になるよね」「大自然の景観がすてき！」「S字カー」がうまく滑れたよ」など仲間同志で話しながら楽しく歩いていました。

●3kmに参加された20代の女性はスキーをするのが初めてでしたが、協会の指導員のもと一緒にすべり見事完走されました。また、ご夫婦で3kmに参加された方は、うまく滑れる様に成ったので今度は10kmにチャレンジすると言っていました。

●今年はHBCラジオ　ハウス歩くスキー大会と同日大会となり参加者が少なかった様です。

●この大会は昭和51年に第1回大会を開催し、今回42回目を迎えました。国内では大変歴史のある大会です、これも皆様のおかげと感謝申し上げます。
次回も多数の方の参加を宜しくお願い致します

田中誠さんデモンストレーション

開会式と準備体操

16mスタート

10kmスタート

3kmスタート

3km終末力走する選手

完走後の団欒

第３８回石狩浜歩くスキー＆かんじきウオーキングの集い

１、日　時　：　平成29年2月5日（日）　10：00～12：00　09：45開会式
２、場　所　：　石狩浜海岸特設コース　　石狩小学校体育館集合
３、種　目　：　歩くスキーの部　3km、6km　かんじきウオーキング　3km
４、天　候　：　晴れ　　気温―4℃　　積雪約40cm
５、参加人員　：　50名
６、内　容　：

●今年は例年と違い天候は晴れで風もなく絶好のスキー日和でしたが、積雪が例年の半分でいつものコースがとれず急きょ道路を利用する往復のコースと成りました。

●今回初めて体育館から石狩浜海水浴駐車場まで歩き、そこでスキー靴を履きスタートする変則の大会と成りました。「片道約450mのウオーキング」

●外国の若い男女の方4名が参加されて初めての歩くスキーを楽しんでいました。１人の男性の方は、スキーがスリップしてきつかったが6kmを完走し楽しかったと言っていました。

●ゴール後は石狩ライオンズクラブの甘酒のサービスがありました。その後は石狩番屋の湯の無料券を利用し温泉につかり疲労をとり、グループ毎、昼食　のバイキングを食べていました。

参加者記念集合写真

第３７回　札幌国際スキーマラソン大会

１、日　時　：　平成29年2月5日（日）　08：50スタート
２、場　所　：　札幌ドームを会場として旧西岡オリンピック距離競技場を含む周辺地域
３、天　候　：　快晴、気温ー0．2℃（スタート時）
４、参加人員　：　1，901名（道外220名、海外12カ国49名）
５、コース　：　スキーマラソン50km、25km、歩くスキー11km、5km、3km
（スタート：札幌ドーム周辺、フイニッシュ：札幌ドーム）
６、特別ゲスト：
＊　夏目　円選手：JR北海道所属、元クロスカントリースキーオリンピック代表
前日スキークリニックを開催、当日3km出場
＊　日本ハムファイターズ「B・Bくん」11km出場
＊　コンサドーレ札幌「ドーレくん」、HTBキャラクター「Onちゃん」は応援
＊　女子サッカーチーム「ノルディーア北海道」の選手達は3km、5kmに出場
７、内　容　：
●快晴に恵まれ徐々に気温も上がり絶好のコンディションの中、子供からお年寄りまで　幅広い年齢層の選手が記録更新をかけて滑走し又自然にあふれる
コースを楽しみながら、マイペースで雄大な景色満喫し、気持ち良い汗を流しました。

●おなじみの日本ハムファイターズのマスコットB・Bは11kmに出場し、今年も健脚ぶりをみせていました。又表彰式でも会場を盛り上げてくれました。

●3km、5kmの歩くスキーに参加した約60名の有明小学校の生徒さんは、授業の成果が見られ、大変上手で粘り強く、又たくましく滑り、ゴールしました。他の選手の皆さんも学ぶ事が多かった様です。

●神奈川県から初めて11kmに参加した女性は「今日は晴天に恵まれ札幌市内でこの様な素晴らしい大自然を堪能し、皆さんと話しながら滑りました明日からは雪祭りを楽しみにしています」と言っていました。

●この大会は、世界中の20大会で構成されるワールドロペットの大会の1つであり、10大会を完走すると「ワールドロペットマスター」として、表彰されます。今大会でもチェコ、ロシア、エストニアアメリカなどより49名の海外選手が参加され、国際色豊かな大会となりました。

5kmスタート

3kmスタート

25kmスタート

11kmスタート・B. Bも走りました

力走する選手

ゴールする選手

50km男子表彰式

第２７回　おおたき国際スキーマラソン

１、日　時：平成29年2月12日（日）　9：00開会式
　　スキーマラソン11：00～スタート
　　歩くスキー9：30～スタート
２、場　所　：　大滝総合運動公園特設会場
３、天　候　：　曇り、　気温－1℃、　雪温－2℃、（スタート時）
４、参加人員：494名（道外9名、海外2カ国2名）申込者
５、コース　：　スキーマラソン15km、歩くスキー7km、5km、3km
６内　容　：
●7歳から86歳までの参加者は、清流・長流川沿いや白銀に輝く徳舜瞥山ろくの雄大な自然を満喫しました。公認コースを平地はスケーティング、下りは直滑降で加速する等マイペースで力走し、それぞれ楽しんでいました。
●今年も地元の大滝小学校、中学校、わらべ園のみなさん方が団体で参加し、大会も応援も大変盛り上げてくれました。5kmに参加した男子小学校3年生は「お父さんお母さんが応援してくれたので頑張れました」と言っていました。
●当大会は、北海道歩くスキー協会も後援になっており、役員6名がそれぞれ選手として参加しました。ゴール後は、お楽しみ抽選会のラッキープレゼントや参加賞として大滝特産キノコセット又キノコ汁やコーンスープを頂き帰りは温泉入浴券で「ホロホロ山荘」で入浴し、疲れた身体をリフレッシュさせました。

スタート前の選手

おおたき国際スキーマラ
おおたき
2044
おおたき
1124

SAPPORO
サッポロ
おおたき国際スキーマラソン
おおたき国際スキーマラソン
おおたき
START
525

7kmスタート

マイペースで快走

第4回　スノーデュアスロン北海道2017

1、日　時　：　平成29年2月12日（日）　10：30～14：00
　　開会式10：20～全レース終了後【表彰式・閉会式】
2、場　所　：滝野公園つどいの森　特設会場
3、天　候　：曇り、　気温ー1℃（スタート時）
4、参加人員・コース　：
　Aコース「自転車5km→XCスキー6km計11km」のタイムトライアル
　　男性　4名、　女性1名
　Bコース「自転車2km→XCスキー3km計5km」のタイムトライアル
　　男性　5名、　女性1名
5、内　　容　：
●スノーデュアスロンは、自転車とXCスキーの合計タイムで競う雪原を楽しむスポーツで2014年北海道で初めて開催されました。今年は第4回目の大会です
●今年は参加者は少なく、コースは良好でバイクコースはマウンテンバイクでも十分対応出来各選手は昨年より早いタイムでゴールしていました。各選手は記録に挑戦する者完走を目指す者等北海道の冬をアクティブに楽しんでいました。
●各クラスのトップになられた選手にはクリスタルのトロフィが授与され、完走者には完走証が授与されました。
●滝野公園では今年からフワットバイクの貸し出しを行っています。
　皆さんも練習して来年は多くの方の参加をお待ちしています。

開会式

表彰式

２０１７道新ｊｒ歩くスキー教室in中島公園

１、日　時：平成29年2月19日（日）　午前の部10：00～12：00
　　午後の部13：30～15：30
２、場　所　：中島公園常設コース
３、天　候　：晴れ、　気温ー4℃、　積雪約70cm
４、参加人員：午前の部　51名（申込56名）　午後の部　49名（申込53名）
５、内　容　：

●札幌市内及び近郊の小学生を対象に全日本選手権出場の経験のある田中誠さんをゲストに招いてデモストレーションを実施したり、スキーの歩き方のコツを教えていただきました。その後各グループに分かれて歩き方を練習しながらコースを歩きました。

●最初はぎこちない歩きの１年生も30分位するとスイスイと歩けるようになっていました。最後にミニレースをして今日の教室の成果を確かめました、それを見ていたお母さん達は熱い声援で応援していました。

●今年で4回目参加の6年生の女子は初めてメダルをもらったと言って4年間の成長を実感していました、今後は水泳を頑張るそうです。

●今年初めて少年野球のチームの方が参加していただきました。仲間同士が競争しあいながらミニレースを楽しんでいました。

●来年も実施予定です、多くの方の参加をお待ちしています。（先着順です）

午前の部参加者

午後の部参加者

開会式

田中誠さんデモンストレーション

ミニレース

表彰式

野幌森林公園スノーハイキング

1、日　時：平成29年2月26日（日）　09：00～11：45
2、場　所：　野幌森林公園　大沢口駐車場集合　（江別市文京台）
3、コース：　　●桂コース：　3．4km、　●大沢コース：　3．8km
　　●ユズリハコース＋四季美コース：　7．8km
4、天　候::　晴れ、　気温ー5℃、　積雪約70cm
5、参加人員：　19名
6、内　容　：
●今回初めての企画で北海道100年を記念して指定された道立自然公園で東京ドームの438個分のとてつもない広さの公園です。大部分を国有林が占めており、その中を遊歩道が張り巡らされていて、それらの遊歩道の一部が歩くスキーのコースになっています。
●すっきり晴れた青空のもと歩くスキーとかんじき組は3コースに分かれてマイペースで歩きました自然林の景色に見とれたり、ウサギやリス、キツネ等の足跡を発見したり樹木や越冬した草木の実等に詳しい講釈を聴いたり、昨夜からの新雪の白銀にキラリと陽があたり景観を引き立てていました。「いやーああーー、きれいでっすねー今日は来てよかったあー」「すばらしいですね～～」と皆さんは喜びの声をあげ堪能していました。
●当公園に夏は良く来ている60代の女性は「冬に来たのは初めてで夏と違う景観に大変満足しました。企画に感謝します」と笑顔でゴールしました。ゴール後は天候が急変し雪が降りだし　ました。　来シーズンも企画しますので多くの方の参加を期待

出発前のミーティング・準備体操

参加者集合写真

原始林のの中を行く・途中休憩
151

休憩

外国人「滝野スノーワールド雪遊び体験会」
Snow Activities Experience in TAKINO Snow World !

1、日　時:　平成29年3月4日（土）　10:30～12:30

2、場　所:国営滝野すずらん丘陵公園　渓流ゾーン　往復2kmコース
●10:40～座学
●11:00～準備体操後5グループに分かれ歩くスキー体験
アシリベツの滝氷瀑見学、記念写真
●12:00～チューブそり滑り体験
●12:30～アンケート用紙記入後解散

3、天　候: 晴れ、　気温ー1．0℃、　雪温ー3．0℃、　積雪97cm（11:00現在）

4、参加人員:外国人:14名（ベトナム、フランス、香港、マダガスカル、ブラジル、米国、ナイジェリア、英国、インド、エジブト、フィリピン,
ボランティア通訳:5名、北海道歩くスキー協会講師:5名

5、主　催　:札幌市公園緑化協会共同体　滝野管理センター
共　催　:公益財団法人札幌国際プラザ　札幌国際プラザ外国人ボランティアネットワーク観光日本文化ユニット

６、内　容　：

●道内は外国人観光客の増加と同様に、滝野公園においても外国からのお客様の来園がここ数年増加傾向にあります。外国人の方を対象にしたスキーワンポイントレッスン等を行って、利用者の増加に対応しておりましたが、今回日本に住む外国人に歩くスキーやチューブそり等の「滝野スノーワールド 雪遊び体験会」を実施して、その意見を外国人観光客の集客につなげる企画として実施されました。

●ベトナム、フランス、香港等１１か国の２０代～３０代の若い男女１４名の方は初めて歩くスキーに挑戦　しました。通訳の方も5グループに分かれ一緒に基本を教えながらアシリベツの滝に向かいましたが知識では分かっていても体が伴わなく悪戦苦闘の連続でした。

●心地よい汗を流しコースの折り返し地点「アシリベツの滝」では結氷率２０％の神秘的・幻想的な氷瀑を見て「きれい・・・」すごい一」と瞬間の感動をそれぞれカメラにおさめていました。ベトナムの女性は「凍った滝を見たのは初めて！アングルを変え記念写真沢山撮りました」と笑顔で話していました。

●復路のコースではコツをつかみ成果が現れて景色を観る余裕ができた人もおりました。歩くスキー終了後は大きなドーナツ型のゴムチューブそりに乗って下り坂を滑り、歓喜の声をあげておりました。今日参加者の一人の感想「札幌市内とは思えない雄大な自然の中で歩くスキーを学び大変楽しく、また仲間と来たいです」といっていました。今回の企画に対して北海道放送テレビ、北海道新聞社がニュースとして取材に入りました。

アシリベツの滝の前で記念集合写真

第１２回　利根別原生林歩くスキーハイキング

1、日　時：平成29年3月5日（日）　09：45～12：00
（1）　09：45　開会式
（2）　10：00　準備体操後スタート
（3）　11：50　ゴール
（4）　12：00　閉会式
2、場　所・　コース：　北海道グリーンランドスキー場～利根別原生林
（1）7km：チャレンジ　（2）4km：ゆっくり　（3）3km：らくらく　の3コース
3、参加人員：当協会4名、岩見沢スキー連盟24名、　一般8名合計36名
4、天　候　：　晴れ、　気温0℃、　雪温＋1℃、　積雪46cm
5、内　容　：
●昨年度と同じく北海道歩くスキー協会から希望者4名のオープン参加です。
●3月5日（日）現在の積雪は46cmと昨年の1mに比べ半分でしたが、晴天に
恵まれ岩見沢スキー連盟の案内で各自にあったコースを選び自然林に囲まれた中で心地よい汗を流すことが出来ました。
●昨夜7cmの降雪があり出発時の雪質はさらさら状態で、とても滑りやすい状態のコースでした。　チャレジナブルで起伏や斜面が多く、枝をかいくぐるスリルとスピード感が何とも楽しいコースです。昨夜の積雪間もない見晴らし台付近にはウサギの足跡がきれいに残されており自然を満喫しました。
●到着後は、岩見沢スキー連盟の皆さんの温かい甘酒をいただきました。

参加者の皆さん

第３回　北海道歩くスキー協会「歩くスキーの集い」

１、日　時　：　平成29年3月12日（日）　10：10開会式、開会式終了後スタート
２、場　所　：　滝野すずらん丘陵公園　つどいの森「常設コース」
３、天　候　：　晴れ、気温ー2℃、雪温ー5．1℃、　積雪　114cm
４、参加人員：107名
５、コース　：　3km、6km、10km、16km、初心者
６、内　容

●快晴に恵まれた春の息吹を感じる温かい天候の中、良く整備された常設コースを8歳から87歳の幅広い年齢層の参加者が自分の体力や技量に合わせて滝野公園の白銀の世界を思い思いのペースで快走いたしました。

●開会式の前には、全日本選手権の出場経験のある田中　誠さんを招いてデモストレーションを　実施しました。クイック、ラビット、及びスーパー等基本である体重移動の要領を教えていただきました。宮城県出身で札幌在住の60代の女性は「昨日は大震災発生から6年目を迎えました。鎮魂を込めての東北頑張れを決意し、私も今日16kmを頑張りました」と言っていました。

●札幌と苫小牧出身の20代の女友達の2人は歩くスキーは初めてで3kmに戦しましたが直ぐに要領をマスターし完走しました。楽しかったです来シーズンも頑張りますと言っていました。

●今回から初心者コースを設けました。3人の方が参加し基礎から勉強し、3kmコースを完走しました。（初めての方の参加をお待ちしています）

●この大会は滝野すずらん公園でのシーズン・フィナーレの大会であり、春が近い事を実感する風物しとなっています。

●来年も4回目の大会を開催致しますので参加をよろしくお願い致します。

全日本選手権出場経験のある田中誠さんのデモストレーション

開会式（上）と準備体操（下）

１６ｋｍのスタート

１０ｋｍのスタート

平成２８年度石狩市冬季スポーツ教室「歩くスキー」

１、日　時：平成29年1月11日（水）～3月15日（水）合計10回
　　１０：００～１２：００
２、場　所　：　石狩市スポーツ広場及びその周辺
３、参加人員　：　全10回　合計　288名
４、天　候　：　3月15日　晴れ、　気温ー2℃　、積雪　：42cm
５、内　容　：

●今年の石狩は降雪量は合計524cmと例年より少なめですが積雪量は13日現在で55cmと多く最後の回まで教室ができました。

●最初はうまく滑走できなかった人も最後はうまく体重移動ができて滑っていました。

●閉校式で13名の方が皆勤賞を授与されました。来シーズンも頑張りましょう。

石狩市スポーツ広場にて記念集合写真

第３５回　蘭越町ニセコ連峰歩くスキー大会

１、日　時　：　平成29年4月9日（日）

２、場　所　：　蘭越町ニセコ連峰チセヌプリ山麓周辺

３、天　候　：　晴れ、スタート時気温5℃

４、参加人員　：　213名（道内外）

５、コース　：　白樺コース5km、シャクナゲコース10km、
チセヌプリコース15km、パロナマコース30kmの4コース

６、内　容　：

●歩くスキーシーズンを締めくくる日本で最後の大会で地元蘭越町や道内各地の他本州からも愛好者が参加しました。 朝からの晴天に恵まれ各コースが開催されるのは5年ぶりで参加者は青空に映えるチセヌプリ（1134m）やシャクナゲ岳（1074　m）の景観を楽しみ爽やかな汗を流しました。

●9歳～83歳の選手はスタート直後に最大の難所である急勾配のコースをひたすら登る試練が待ち構え体力の消耗を抑えながらマイペースで登る為長い列ができ、登りきると目の前に迫るニセコ連峰の大パノラマが展開し、一気に疲れも忘れて選手は軽快な足取りで進んでいきました。
下りは、春の柔らかい雪の為か転倒する選手又ヘヤピンカーブのようにスキーを何度も何度もクロスしながらダテカンバの樹林の間の斜面を行ったり来たり悪戦苦闘しながらゴールしていました。

●ゴール後、十勝から30kmに初めてエントリーした50代の男性は「羊蹄山やニセコ連峰の山々又積丹半島や日本海が望まれて景観が脳裏に焼き付けられました。幸せな気持ちです。」と言っていました。

●会場では、蘭越町特産品の出店や豚汁やコーヒの無料サービスがあり大好評でした。又、開会式後の恒例のお楽しみ抽選会では地元温泉無料宿泊券、特産品のらんこし米等など、ゴール後の抽選会もあり100人以上の選手が景品を獲得し、大会を盛り上げました。

開会式:参加人員213名(道内外)

準備体操
蘭越町二セコ連峰歩くスキー大会
大会本部

2017
201
RANKOSHI
蘭越町
215
231
216
スタート
226
各スタート

スタート直後最大の難所急勾配のコースを駆け上がる選手

チセヌプリを前面に滑走

シャクナゲ岳を見ながら滑走

平成２９年５月　環境保護講座

１、日　時　：平成29年5月21日（日）　９：30～12：00
２、場　所　：中島公園、公園内1周
３、天　候　：晴れ
４、参加人員：18名
５、内　容　：
●前回の南区、豊平区に続き中島公園内の樹木、植物について浜島会長の解りやすい説明のもと、知識が身に付く優しい環境保護講座でした。
●5月中旬を過ぎ満開の桜は見えませんでしたが、遅咲きの桜が咲いていて幸運でした。
●公園内の池では、カモが気持ちよく泳いでいました。
●参加した60代の方は、冬は歩くスキーで公園には来ますが、春の中島公園はとても整備されていて季節、季節での草木が楽しめるよい所ですねのおっしゃっていました。

参加記念集合写真（中島公園にて）

遅咲きの桜・ツツジも綺麗でした

解りやすい説明のもと、知識が身に付く優しい環境保護講座でした。

カモが気持ちよく泳いでいました